

令和7年度

大和郡山市まちづくり

アイデアサポート事業

募集要項



☆お問い合わせ先☆

〒639-1198 大和郡山市北郡山町248番地4

TEL 0743(53)1160

FAX 0743(53)1049

大和郡山市役所 企画政策課

<今年度の主な変更点について>

※特段の変更はありません。

令和7年度 大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項

市民のみなさんが「自主的なアイデア」に基づいて、まちづくりに主体的に参加・参画していただくことを目的に「大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業」を実施します。この事業は、市民の方々自ら、無償の労力提供を基本として、お互いに助け合い、地域に根ざしたコミュニティづくりに寄与することを目的に、市民グループ等（以下「グループ」という。）の自主的かつ積極的な公益活動の一部を公金・寄附などを用いて、支援するものです。

● 支援対象のグループ又は事業

市内に在住、在勤、在学している方を2名以上含んで構成されるグループが、市内において行う、**公益性のある事業や活動**（以下「事業等」という。）を対象とします。

※申請者は、市内在住の方に限ります。

具体的な事業等は次のようなものが考えられます。（一例です。）

- ・ 草引きや空き缶拾いなど地域の美化に関する事業等
- ・ 里山保全など地域の自然環境を守る事業等
- ・ その他地域の特性を生かす事業等

※ただし、下記のようなグループ又は事業等は対象となりません。

- （1）営利活動を目的とする（又は、みなされる）グループ又は事業等
- （2）宗教活動を目的とする（又は、みなされる）グループ又は事業等
- （3）政治活動を目的とする（又は、みなされる）グループ又は事業等
- （4）選挙活動を目的とする（又は、みなされる）グループ又は事業等
- （5）暴力団等の団体及びその構成員の統制下にあるグループ

また、他の団体等から補助金等を受けている又は受けようとする事業等で、それにより経費を賄うことのできる事業等は、原則対象としません。

● 支援の対象となる活動期間

令和7年4月から令和8年3月までの間に実施される事業等が対象となります。

- （1）支援金は今年度分の事業経費に対して交付します。
- （2）今年度すでに開始していて、継続中の事業等についても対象となりますが、公開プレゼンテーションの時点で完結している事業等については対象となりません。

● 支援制度の概要

（1）支援対象とする経費

事業等に直接必要な経費とします。（人件費等の団体運営費、申請事業の活動に伴わない物品購入費、高価な物品購入費、飲食費及び用途が明らかでない経費は対象となりません。詳しくは「支援対象経費について（参考）」をご覧ください。）

(2) 支援金額

- ① 1事業当たりの支援金額の上限は **30万円**です。
- ② 支援金額については申請年数により、下記のように設定させていただきます。
1年目、2年目・・・支援対象経費の100%を支援します。
3年目・・・支援対象経費の75%を支援します。
4年目以降・・・支援対象経費の50%を支援します。
- ③ 他の補助金及びこれに類する収入、その他の収入等がある場合は、支援を受けた事業経費から当該収入等を差し引いた額または支援対象経費に補助率を乗じた額または支援決定金額のうちいずれかの少ない方の額となります。

例) 事業総額 100万円、事業等に直接必要な経費 30万円、県補助金 80万円の
場合
1～3年目(補助率 75～100%)では補助額 20万円、4年目(同 50%)では補助額
15万円となります。

※支援金の交付先については代表者名義またはグループ名義の口座のみです。

(3) 募集内容

- ① 支援の申請は、1グループにつき1事業のみの申請となります。
- ② 過去に支援を受けたグループでも、異なる事業内容であれば、1年目からの再申請が可能です。
※ただし、「講演会の名前が違うだけ」「活動場所が違うだけ」「グループ名は変更したがグループメンバーを少し入れ替えただけ」等、審査の過程で同一、又は類似の事業と判断した場合は、継続事業として支援します。
→その事業が明確に初めての申請と判断できる場合以外は継続事業となります。
- ③ 支援金の総額は予算の範囲内とし、対象事業の支援金の合計額が予算額を超えるときは、一定の率を乗じて調整した額とします。

● 選考方法

申請書等による書類選考を行い、これを通過したグループは公開プレゼンテーションを行っていただきます。これらの選考については「まちづくりアイデアサポート事業推進委員会」が行います。

(1) 申請に必要な書類

- ① まちづくりアイデアサポート事業支援金交付申請書(様式 第1号)
- ② 事業計画書(様式 第2号)
- ③ 今後の展望(様式 第2号の2)
- ④ 事業収支予算書(様式 第3号)
- ⑤ グループに関する調書(様式 第4号)
- ⑥ 誓約書兼承諾書
- ⑦ 会員名簿

(2) 公開プレゼンテーションの実施

公開プレゼンテーションの開催時期については、令和7年5月31日(土)を予定しておりますので必ずご出席ください。

● 選考基準

次のような視点から選考を行います。

- (1) その事業等による効果を、市民が享受できるか。
- (2) その事業等が今後さらに発展する可能性があるか。
- (3) 新しい視点や方向性があるか。
- (4) 無理のない計画、予算立案（資金等の見積もり）、実施体制が整っているか。
- (5) 事業の規模や予算内容、支援金の申請額が妥当であるか。
- (6) 事業に対する意欲が感じられるか。

● 選考結果の通知

選考結果は6月中に、各グループへ通知します。

● 支援金の交付

支援決定通知後、支援金の請求により、原則1 / 2の範囲内で出来るだけ早期にお支払いします。残金については、必要書類とともに活動実績をご報告いただいた後、お支払いします。ただし、活動が中止となった場合や事業内容・支出経費等に変更があった場合は、全部又は一部を返還していただく場合があります。

● 年間計画書の提出

支援決定後、全グループできる限り早い段階で年間の具体的な活動予定表を提出してください。提出された予定表を元に、推進委員の事業見学の予定を組みます。

提出いただけない場合、支援取消し等の対応をさせていただきます可能性があります。

※事業内容について、年度当初に提出いただいた計画書の内容に変更がある場合は、事前に企画政策課まで相談、及び変更した計画書を提出してください。提出がない場合は、事業の全体もしくは一部を認めないこともありますので、ご注意ください。

● 事業報告

支援を受けられたグループは、支援対象事業の活動を見学する機会を設定いただくとともに、年度末に開催します事業報告会で活動の状況や成果等を発表していただきます。

事業報告書と収支決算書等、必要書類とともに、活動実績をご報告いただき、支援金を精算します。

(1) 事業報告書

(グループ名・代表者氏名を記載していただき、代表者印を押印してください。)

- ① 事業名
- ② 事業の時期と活動の内容
- ③ 具体的な成果
- ④ 今後の展望（課題や活動の広げ方）等を記入してください。
- ⑤ その他、写真やチラシ（事業等に関する）等の資料を添付してください。
市のHP上にて活動の様子として公開する場合があります。

(2) 収支決算書

支出を明らかにする書類が必要となりますので、領収書等は必ず保管しておいてください。支援金額分だけでなく、事業すべての領収書が必要です。収支決算書には領収書（原本）を添付して提出してください。

※領収書は、日付、支払相手が誰であるのか等がわかることが必要です。

※原則として、通常の報告書提出期限（例年は2月末頃までに提出いただいています。）に間に合うように事業を計画してください。3月に行う場合は、2月中に物品購入等の準備を済ませて、報告書提出に間に合うようにしてください。

● 申請書の公開等

ご提出いただいた申請書類は、公開の対象とさせていただきます。また支援の対象となった場合の事業報告書等も公開対象とさせていただきますので、ご承知おきください。

また、市民の皆さんにまちづくりアイデアサポート事業を知っていただくために、広報紙「つながり」やホームページに認定されたグループ名、事業名、支援額等の一覧を掲載することがありますので、併せてご承知おきください。

● 募集期間

令和7年4月7日（月）から4月30日（水）17：15まで

● 募集要項説明会

令和7年4月11日（金）

市役所交流棟“みりおへの” 2階 交流ホール 10：00～

● 募集要項・申請書の配布場所及び申請書提出場所

(1) 募集要項・申請書の配付場所

市役所1階受付・4階企画政策課

(2) 申請書提出場所

市役所4階企画政策課

お問い合わせ先

市役所4階 企画政策課（TEL 53-1160 FAX 53-1049）

支援対象経費について（参考）

- ※ 支援対象経費の取り扱いについて、原則、下記のとおりとさせていただきます。申請書作成の参考にしてください。
- ※ なお、応募状況と予算枠の関係から本来は支援対象となる経費であっても金額調整を行う場合があります。

種 別	内 容 等
報酬・報償費	講師謝礼などの費用。1名1回につき活動内容を鑑み交通費を含んで最大1万円まで。遠方からの講師も同様。グループメンバーへの支払いは対象としません。
印刷製本費	事業において必要と認められる、広告宣伝用の印刷物の作成費用。調査報告書の印刷費は対象としません。
物品購入費	事業において必要と認められる物品の購入費用。 1品につき2万円まで。
保険料	事業において必要と認められる保険料。
使用料及び賃借料	事業において必要と認められる会場・物品の使用料など。ただしグループメンバー個人、グループメンバーを含む法人ではない団体、グループメンバーが代表または役員を務める法人が所有する会場・物品等への支払は原則支援対象としません。
交通費	グループメンバーの事業実施・準備等にかかる市内移動のための費用。領収書の出ないものは明細を作成してください。市外との移動や宿泊費は対象としません。
その他	上記以外のもので、推進委員会が特に必要と認めたもの。

※特に注意していただくことについて

- 食事（弁当）代や茶菓子代、缶ジュース代等の食料費は一律対象外とさせていただきます。
- 事業の実施において必ずしも必要としない資材などの購入経費（コピー機、パソコン、デジタルカメラ、プリンター等支援対象事業以外にも使えるもの。）は支援対象とはなりません。
- 購入した物品を支援対象事業以外に流用された場合は、支援対象外となり、既に支援金をお支払いしている場合は、お支払いした支援金を返還いただくこととなりますので、ご注意ください。
- 活動拠点の電気・ガス・水道代等光熱水費や家賃、人件費などの運営経費については、グループの維持管理的な性格を有するため、支援対象とはなりません。
- グループメンバーが形式的、または実質的に運営する施設等の利用料等は、そのメンバーへの報償等支払いに類似するため、支援対象となりません。
- 趣味性が強いものや親睦会的な交流事業についても支援の対象外とします。
- グループ構成員による対象事業以外の会議などにかかる経費や、グループ内部の研修経費は支援の対象となりません。

● 支援金の交付手続きの流れ(予定)

- 広報誌「つながり」・ホームページ等に募集掲載
4月1日頃
- 応募（募集）期間
4月7日（月）から4月30日（水）
- 公開プレゼンテーション（出席必須）
5月31日（土）
- 支援決定、支援決定通知
6月中
- 支援金支払い（原則支援決定額の1／2の範囲内）
支援決定後～7月中
- 事業報告書、決算書の提出
令和8年2月下旬
- 事業報告会（出席必須）、支援金の精算
令和8年3月頃
- 最終報告結果通知
令和8年3月下旬～4月上旬
- 支援金残額支払い（返還）
最終報告結果通知後～令和8年5月中

大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金申請書 記入のてびき

1. 申請の際に注意していただくこと

- ①大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金の申請にあたっては、指定の申請書をお使いください。
- ②記入の際は、鉛筆ではなく黒色のボールペンなどでお書きください。
- ③虚偽の申請と判明した場合には、支援金の交付決定を取り消し、既に支援を行っている場合には、支援金を返還していただく場合がありますのでご注意ください。

2. 各様式の記入の仕方について

①大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金交付申請書（様式第1号）

<申請者欄>

申請者は、市内在住の方に限ります。

印鑑については、支援が決定した後に提出する「請求書」、事業報告会の前に提出する「事業報告書」も同一の印鑑を使用いただくこととなります。

※シャチハタは不可

<支援金交付申請額>

30万円以下で事業に必要な金額を記入してください。

申請3年目以降の団体については補助率にご注意ください。

3年目：支援対象額の75%、4年目以降：同50%

<事業名>

どのような活動を行うのか、分かりやすい名称を記入してください。

<支援事業の活動分野>

申請事業の該当する分野に○印をつけてください。1～12に当てはまらない場合は、その他の欄に、具体的に記入してください。（複数の選択可）

<添付書類>

事業計画書（様式第2号）、事業収支予算書（様式第3号）、グループに関する調書（様式第4号）、誓約書兼承諾書、会員名簿も併せて提出してください。

②事業計画書（様式第2号）

<事業名>

申請書と同じ名称を記入してください。

<事業目的>

申請する事業が必要な理由や、事業の具体的な目的を、詳しく記入してください。

<事業内容>

どのような事業を実施していくのか、スケジュールも含めて、なるべく具体的に記入してください。

→「令和7年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。

<実施予定期間>

事業の実施予定期間を記入してください。

<実施予定場所>

事業の実施予定場所を記入してください。

<対象者・人数>

事業の対象（者）と人数を記入してください。

<期待される効果>

事業の実施によって達成される効果や成果について、具体的に記入してください。

<本事業に対する他の補助金等の有無>

申請事業に対して他の補助（支援）金を受けているかどうかを記入してください。

<協力団体等>

申請活動の実施において協力を受ける団体などがある場合には、その団体名を記入してください。

③今後の展望（様式第2号の2）

今後5年間の発展・自立に向けての活動予定を記入してください。

④事業収支予算書（様式第3号）

申請する事業の実施に必要な予算を記入してください。

<収入>

申請事業についての収入を、種類別に金額と内容を記入してください。

収入の種類には、今回申請する支援金の金額も記入してください。

<支出>

申請事業についての支出を、項目別に金額と内容を記入してください。

→「令和7年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援制度の概要（1）支援対象とする経費を参照してください。

⑤グループに関する調書（様式第4号）

「令和7年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。

<グループ名>

法人格を持つグループは法人の種類も記入してください。

（例：特定非営利活動法人 ○○○会）

<住所（所在地）>

グループとして事務所等を持っている場合はその住所を、事務所などがないグループは、その事務局を置いている場所、あるいはグループの代表者の住所を記入してください。

→ホームページを開設している場合には、そのアドレスも記入してください。

<代表者>

肩書きと氏名及び住所を記入してください。

<設立年月>

グループとしての設立年月を記入してください。(設立した月がわからない場合には設立年のみでも構いません。)

<会員数>

申請時点の会員数を記入してください。

<グループの目的>

グループを立ち上げた目的(何をするためのグループなのか。)と、設立までの経緯を分かりやすく記入してください。また、法人格を持つグループは、法人格の取得年月も記入してください。

<主な活動内容>

主として行っている活動の内容について記入してください。

<主な活動地域>

主な活動地域・活動場所を記入してください。

<活動実績(過去2年間)>

過去2年間の活動実績を記入してください。活動開始後2年を経過していないグループについては、設立から現在までの活動実績を記入してください。新たに設立したグループは記入しなくても構いません。

<担当者>

郵便物送付先、日中に連絡のとれる電話番号、担当者の氏名を記入してください。

<これまでに支援金など(助成金、補助金を含む。)を受けたことの有無>

申請時点より前に支援金などを受けたことの有無を記入してください。ある場合は、支援を受けた団体名、支援年月、支援金額、支援内容を記入してください。

⑥誓約書兼承諾書

大和郡山市暴力団排除条例が、平成24年4月1日から施行されたことに伴い、補助金、助成金の交付などの市の事務から暴力団の排除を推進することが定められ、この誓約書兼承諾書を提出いただくことになりました。

内容を確認いただき、申請者欄に記入、押印してください。

⑦会員名簿

会員名簿は、グループの会員全員のもので、実際に支援事業に携わるメンバーがだれであるかわかるように明記し、役職・氏名・住所(勤務先や学校名など)が記載されているものを提出してください。

→グループの構成員に大和郡山市民または市内に在勤、在学している方が2名以上含まれ、かつ代表者が市内在住であることが要件になっています。

様式 第1号

大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金交付申請書

年 月 日

大和郡山市長 上田 清 様

申請者 住所(所
グループ名
代表者名

支援が決定された後の「請求書」「事業報告書」も、同じ「印」を押印していただきます。

申請者は、市内在住の方に限ります。

印

支援金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

支援金交付申請額	30万円以下で事業に必要な金額を記入してください。 事業予算書の支援金の額と同額です。	円
事業名	どのような活動を行うのか、分かりやすい名称を記入してください。 グループ名と違う名称にしてください。	
この事業の開始年度	今回申請する事業の開始年度を記入してください。	
活動分野	1. まちづくりの推進 2. 観光の振興 3. 子供の健全育成 4. 保健・医療・福祉の増進 5. 環境の保全 6. 文化・芸術の振興 7. スポーツの振興 8. 社会教育の推進 9. 人権 10. 情報化の発展 11. 防災・防犯 12. 国際協力 13. その他 []	
添付書類	事業計画書 事業予算書 3 グループに関する調書 4 誓約書兼承諾書 5 その他市長が必要と認める書類 (会員名簿)	担当課受付印

・申請事業が、該当する分野に丸印をつけてください。
・複数の選択可
・該当する分野がない場合は、その他の欄に、具体的に記入してください。

様式 第2号

令和7年度 事業計画書

事業名	申請書と同じ名称を記入してください。
事業目的	申請する事業が必要な理由や、事業の具体的な目的を詳しく記入してください。
事業内容	<p>※どのように事業を実践していくのかスケジュールも含めて、なるべく具体的に記入してください。</p> <p>どのような事業を実施していくのか、スケジュールも含めて、具体的に記入してください。 →「令和7年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。</p>
実施予定期間	事業の実施予定期間、実施予定場所、事業の対象(者)と人数を記入してください。
実施予定場所	
対象者・人数	
期待される効果	事業の実施によって達成される効果や成果について具体的に記入してください。
本事業に対する他の補助金等の有無	申請事業に対して他の補助(支援)金を受けているかどうか記入してください。
協力団体等	申請活動の実施において協力を受ける団体などがある場合には、その団体名を記入してください。

※ 事業計画の内容を説明するためのスペースが足りない場合は、別紙資料を添付すること。

様式 第2号の2

今後の展望

年度	事業の予定
令和7年度	<div data-bbox="638 734 1235 976" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>今後どのような事業を実施し、発展・自立していくのかも含めて5年分のスケジュールを記入してください。</p><p>なお、あくまで現状の予定を伺うものですので、今後の活動を縛るものではありません。</p></div>
令和8年度	
令和9年度	
令和10年度	
令和11年度	

※今後5年間の事業の予定を記入してください。（簡単で結構です）

令和7年度 事業予算書

収入

(単位 円)

収入の種類	予算額	内容(なるべく詳しく記入してください)
1 支援金	C	まちづくりアイデアサポート事業支援金
2		申請事業についての収入を、種類別に金額と内容を記入してください。収入の種類には、今回申請する「まちづくりアイデアサポート事業支援金」の金額も記入してください。
収入合計	A	

支出

(単位 円)

項目	金額	左のうち	内容(なるべく詳しく記入してください)
		支援対象事業費	
1	A、B、Cにはそれぞれ 同じ金額が入ります。		
2			
3			
4			
5			
6			
支出合計	A	B	

ここには、支援対象になる経費の全額を記入してください。そのため合計が30万円を超える場合もあります。
この金額を元に支援金の額を算出します。
なお、支援金額は上限を30万円として、支援対象経費に補助率を乗じた額または支出合計から他の収入等を差し引いた額のいずれか少ない方の額です。

支援対象事業費

B

転記してください。

※支援対象事業費＝支出合計から食料費等、対象にならない経費を除いた額

(100% 、 75% 、 50%)

上記 該当する割合に ○ をつけてください。

1、2年目・・・100% 3年目・・・75%
4年目以降・・・50%

支援金

C

※支援対象事業費に上記の割合をかけた額または支出合計額から他の収入を差し引いた額のうち、いずれか少ない方の額(上限30万円)⇒収入に転記

「令和7年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。

令和7年度 グループに関する調書

グループ名		法人格を持つグループは法人の種類も記入してください。(例：特定非営利活動法人 ○○○会)
住所(所在地)		〒 グループとして事務所等を持っている場合はその住所を、事務所などが無いグループは、その事務局を置いている場所、あるいはグループの代表者の住所を記入してください。
代表者	職・氏名	肩書きと氏名及び住所を記入してください。
	住所	〒
設立年月		グループとしての設立年月を記入してください。(設立した月が分からない場合には設立年のみでも構いません。)
会員数		申請時点の会員数を記入してください。
グループの目的		グループを立ち上げた目的(何をするためのグループなのか。)と、設立までの経緯を分かりやすく記入してください。また法人格を持つグループは、法人格の取得年月も記入してください。
主な活動内容		主として行っている活動の内容について記入してください。
主な活動地域		主な活動地域・活動場所について記入してください。
活動実績(過去2年間)		過去2年間の活動実績を記入してください。活動開始後2年を経過していないグループについては、設立から現在までの活動実績を記入してください。新たに設立したグループは記入しなくても構いません。
担当者	連絡先	住所 〒
	氏名	郵便物送付先、日中に連絡のとれる電話番号、担当者の氏名を記入してください。
これまでに支援金を受けたことの有無		右()年()年度、無 申請時点より前に支援金を受けたことの有無を記入してください。ある場合には、支援を受けた団体名、支援年月(支援金を受け取った年月)、支援金額、支援内容(どのような理由・目的で支援されたのか。)を記入してください。

※ 会員名簿を添付する

誓約書兼承諾書

年 月 日

大和郡山市長 上田 清 様

申請者 住所（所在地）大和郡山市

グループ名

代表者名

⑩

内容を確認のうえ、記名・
押印してください。

当グループは、大和郡山市まらつくワケアリアサポート事業支援金の交付申請にあたり、下記の事項について誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、申請の却下や支援金交付決定の取り消し等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以って関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

- 1 当グループは、下記のいずれにも該当しません。
 - ① 暴力団又は役員が暴力団員である。
 - ② 暴力団又は暴力団員が運営に実質的に関与している。
 - ③ 当グループ又はその役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与し、その他直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与している。
 - ④ ③に掲げる場合のほか、当グループ又はその役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
- 2 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等（住所・氏名（フリガナ）・生年月日・性別等）の提出を求められたときは速やかに提出し、調査に協力いたします。

